



## 5月子育てカレンダー

1 水	
2 木	
3 金	
4 土	
5 日	
6 月	
7 火	
8 水	離乳食教室(要予約) <b>健</b>
9 木	★2歳児歯科健診(2016.11生まれ) <b>健</b> つくしんぼ広場 <b>園</b>
10 金	
11 土	
12 日	
13 月	
14 火	うんどう広場 <b>さ</b>
15 水	
16 木	★1歳7カ月児健診(2017.9生まれ) <b>健</b> つくってあそぼう <b>園</b>
17 金	すくすく相談日(要予約) <b>健</b> わくわく広場 <b>た</b>
18 土	★パパママ教室(2019.8・9出産予定) <b>健</b>
19 日	
20 月	★乳児健康相談(2018.7生まれ) <b>健</b>
21 火	
22 水	子育て相談日(要予約) <b>健</b>
23 木	親子DEトライ <b>さ</b> ★3歳児健診(2015.11生まれ) <b>健</b> うたってあそぼう <b>園</b>
24 金	
25 土	
26 日	赤ちゃん講座 <b>た</b>
27 月	
28 火	
29 水	
30 木	★4カ月児健診(2019.1生まれ) <b>健</b>
31 金	子育て相談日(要予約) <b>健</b>

■ **健**はいつでも丹南健康福祉センター(健康課 ☎594-1117)です。★は対象者に個別に案内します。  
 ■ **園**の催しは丹南児童館(☎594-1003)です。つくしんぼ広場=人形劇、マジックなど/つくってあそぼう=つくってあそぶ体験、体をつくる遊び/うたってあそぼう♪=手遊び歌、わらべ歌など  
 ■ **さ**の問い合わせはささやま子育てふれあいセンター(☎556-2100)/**た**はたんなん子育てふれあいセンター(☎594-1040)です。  
 ■ 詳細はアプリや市ホームページにも掲載。

## 注目イベント

**5/23 (木)** 親子DEトライ  
 「バランス運動遊びを楽しもう」  
 身体のバランスは心のバランスとつながっています。幼児期に大切な運動遊びを親子で楽しく学びましょう。

時間 10:00～11:00  
 ところ B&G海洋センター体育館  
 講師 桐村裕一さん(児童支援センターえがお)  
 対象 1歳～就学前の子どもと保護者  
 定員 30組(先着順)  
 持ち物 タオル、お茶、上靴(親子共)  
 申込期限 5月20日(月)  
 申し込み ささやま子育てふれあいセンター **さ**

**5/26 (日)** 赤ちゃん講座  
 「育児の第一歩!生活リズムを整えよう」  
 乳児期から生活リズムを身につけることは大切です。赤ちゃんと家族のために、生活リズムの整え方を学びましょう。

時間 10:00～11:30  
 ところ 四季の森生涯学習センター  
 講師 稲川なをみさん(篠山市在宅保健師)  
 対象 2カ月～1歳未満の子どもと保護者、プレママ、プレパパ  
 定員 20組(先着順)  
 持ち物 バスタオル  
 申込期限 5月24日(金)  
 申し込み たんなん子育てふれあいセンター **た**



## 親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた!」の受講親子募集!!

初めての赤ちゃんを育てている新米お母さんのための学びとおしゃべりの会。ママ友が欲しい方、「こんな時どうするの?」って思っている新米お母さん!お待ちしております。

とき 6月4・11・18・25日の13:30～15:30 ※いずれも火曜日、4回講座。

ところ 四季の森生涯学習センター  
 対象 市内在住で第1子が2～3カ月(6月4日現在)の赤ちゃんとお母さん  
 定員 20組(先着順)  
 参加費 1,000円(テキスト代)  
 申し込み 中央公民館 ☎594-1180



**母子モ** 安心・便利 「ささっすくすくアプリ」を提供しています。「母子モ」で検索し、インストールしてください。問い合わせ 社会福祉課 (☎552-7101)

## 本との出会いをサポート 読書グループの紹介

### 「朗読ひまわり」

大人たちに本の楽しさを伝える読書グループを紹介します



**【グループ紹介】**  
 代表者 薦野多恵子  
 設立年月日 平成6年10月  
 会員数 10人  
 主な活動内容 目の不自由な方のための朗読作業、大型紙芝居など  
 問い合わせ ☎593-0688

朗読グループ「朗読ひまわり」は平成6年、西紀町で目の不自由な方のお役に立ちたいとの思いから結成。ひまわりのように明るく元気いっぱい活動していきたいとの願いから名付けられました。

活動は、市広報紙や市議会日より、社協だよりを朗読してパソコン入力したものをCDにして利用者の方に届けています。また、声をお届けする方々と直に接したいとの思いやセリフ回しの練習にもなるので、丹波の昔話をとりあげた大型紙芝居作りにも取り組み、デイサービスや児童館、小学校、地域のイベントなどに出演しています。

代表の薦野さんは「聞いてくださっている方が喜んでいただいているから、これまで続けてこれました。これからも朗読技術の向上を目指して取り組んでいきたいと思っています。また、多くの方に紙芝居にふれていただきたいのでぜひ、お声かけください」と話しました。



## ぼくとわたしの作品らんど

工作  
 「ゆめのこん虫」

虫の中で一番好きなクワガタを作りました。あごの部分が特に難しかったです。足が生えているようにするため、粘土にちゃんと埋めています。

大山小4年生  
 園田 海輝さん

絵画  
 「ミシンを使う私」

服のしわをうまく描くことができました。絵の全体を見て塗る色を考えたり、口元をよく見て塗ったりして、工夫しました。

大山小6年生  
 木村 想さん

版画  
 「1年生のぼく」

絵の中で、目がぱっちりできて気に入っています。細くてカーブのある鼻の穴を作るのが難しかったです。

西紀北小2年生  
 山根 樹さん

版画  
 「1年生のわたし」

髪の毛がきれいにできました。鏡を見ながら、鼻をちょうどよい大きさに作るのが難しかったです。笑っているところができました。

西紀北小2年生  
 やまうち ゆう  
 山内 優さん